

行動の決意示す長崎大会 2015年NPTへ、全国から結集を

国際交流フォーラム [8月8日(金) 13:00~16:00 長崎大学・中部講堂]

「核兵器のない世界」の展望を語ろう 政府代表、反核団体のリーダーと直接対話



アレクサンダー・クメント
オーストリア大使



ジョゼフ・ガーソン
アメリカフレンズ奉仕委員会



ライナー・ブラウン
国際平和ビューロー (IPB)



コラソン・ファブロス
非核フィリピン連合

8月8日の国際交流フォーラムは「核兵器のない平和で公正な世界のために一被爆70年、2015年NPTへ、政府と市民社会の共同」をテーマに開かれます。田上富久長崎市長と被爆者の谷口稜暉さんが来賓あいさつ、「核兵器の人的影響」キャンペーンをリードするオーストリアのアレクサンダー・クメント大使、世界の反核運動を代表して、アメリカフレンズ奉仕委員会のジョゼフ・ガーソンさん、国際平和ビューロー (IPB) のライナー・ブラウンさん、非核フィリピン連合のコラソン・ファブロスさんが報告者です。12月ウィーンの第3回国際会議の焦点は何か、2015年NPT再検討会議に向けた市民社会の役割などについて、参加者をまじえて意見交換します。2015年NPTまで8か月、この機会は逃せません。

原水爆禁止世界大会-長崎大会 [8月9日(土) 10:30~13:00 長崎市公会堂ホール]

秋の国連総会、「核兵器廃絶デー」から 2015年NPT・ニューヨーク行動へ

長崎大会は、国際会議、世界大会-広島の結果を踏まえて、秋の国連総会、9月26日の「核兵器廃絶デー」、国連軍縮週間をはじめとする国際的な行動をスタートさせる行動の跳躍台です。来年4月の2015年NPT (核不拡散条約) 再検討会議に向けてとりくまれるニューヨークの国際共同行動を準備するアメリカ反核団体のリーダーをはじめ世界の反核団体の代表とともに、行動に踏み出しましょう。九州・沖縄をはじめ、全国の代表の参加をよびかけます。

◎プログラム紹介◎

*連帯メッセージ *主催者報告 *被爆者の訴え

《スペシャルプログラム》

被爆地長崎から世界へ——核兵器の非人道性を世界に告発

あの日の証言 (長崎被爆者) / 韓国の被爆者

《核兵器のない世界を》

海外代表の発言 / 草の根交流 (全国と九州・沖縄ブロック代表)

*文書採択 *フィナーレ

※詳しくは世界大会実行委員会のホームページをご覧ください。

<http://www.antiatom.org/>

参加希望の方は、世界大会実行委員会 (03-5842-6035)

又は各都道府県原水協へ (連絡先は原水協ホームページで)

長崎大会 全体集会 文化企画

りゅうぎき・きいちろう
龍崎鬼一朗さんが歌います
楽ライブ

長崎県五島出身
シンガーソングライター



「平和」は決して当たり前のことではなく、犠牲になった沢山の人の尊い命が柱となって支えている、帰るべき家だと思います。その家を僕たちが守る順番がやってきました。悲しみを風化させないために。